

試験概要

試験概要の印刷用PDFはこちら

	1級	準1級	2級
受験対象者	3次元CADシステムを利用した機械系・製造系のモデリング・設計・製図などの業務に従事して半年以上の実務経験、または1年以上の就学経験を有する方を想定して試験を行います。3次元CADシステムが操作できるだけではなく、3次元設計の補助業務を担い、将来、設計者やオペレーターの管理業務を目指す方が対象です。	3次元CADシステムを利用した機械系・製造系のモデリング・設計・製図などの業務に従事することを旨とする方、もしくは従事して間もない方を想定して試験を行います。3次元CADを学び、知識と操作の基礎的な部分を習得し、設計の補助業務やオペレーターを目指す方が対象です。	3次元CADシステムを利用した機械系・製造系のモデリング・設計・製図などの業務に従事することを旨とする方、および3次元CADシステムの周辺業務に従事している方を想定して試験を行います。準1級、1級へのステップアップとしてだけではなく、関連製品の管理、営業等を担当されている方も対象です。 (2級の合格は、準1級・1級受験の必須要件です)
合格後の進路	自動車、機械メーカーの設計者もしくは設計補助	自動車、機械メーカーの設計補助、オペレーター	今後、準1級、1級を経て自動車、機械メーカーの設計者・設計補助もしくは、2級の知識をもって3次元CADの営業、管理等の関連業務
受験資格	2級有資格者(併願受験も可)。 ※2級との併願受験の場合、1級・準1級が合格ラインに達していても2級が不合格の場合は、1級・準1級も不合格となります。 ※準1級と1級を同日受験日に受験することはできません。		特にありません。
資格名／称号	3次元CAD利用技術者試験1級	3次元CAD利用技術者試験準1級	3次元CAD利用技術者試験2級
受験料	15,000円＋消費税 ※2級との併願受験:20,000円＋消費税 【重要】上記は団体および持込受験の金額です。1級単願・併願ともに会場のPCとソフトを利用する場合(一般受験)は、2,000円アップとなります。	10,000円＋消費税 ※2級との併願受験:15,000円＋消費税 【重要】上記は団体および持込受験の金額です。準1級単願・併願ともに会場のPCとソフトを利用する場合(一般受験)は、2,000円アップとなります。	7,000円＋消費税
受験形態	実技試験		筆記試験
試験時間	120分 10:00～12:00／13:30～15:30 ※試験開始より60分経過後から終了10分前までの間に、解答用紙、試験問題、受験票を提出すれば退出が可能(ただし一度退出すると再入室はできない) ■10:00～12:00は「併願受験」では選択できません。 (2級試験時間が10:30～12:00のため) ■地域により、選択できる試験時間帯が異なります。申込画面を進み確認してください。		60分 11:00～12:00 ※途中退出はできません。
試験方法	■3次元CADソフトを使用したモデリング(パーツおよびアセンブリ) ■作成したモデルの体積、表面積などを測定し、解答群の中からもっとも近い値を選択し、マークシートに記入。	■3次元CADソフトを使用したモデリング(パーツのみ) ■作成したモデルの体積、表面積などを測定し、解答群の中からもっとも近い値を選択し、マークシートに記入。	マークシート方式による多肢選択および真偽方式(60問)
試験分野	■CADリテラシー、形状認識能力 ・文章による手順の指示に従い、パーツモデルを作成する問題。第三者との口頭によるやり取りや手書き図面情報の伝達をイメージし、的確にコマンドを使用できるかを問う。 ・2次元図面からパーツモデルを作成する問題。2次元図面から3次元空間上の形状認識が正確にできるかを問う。 ■アセンブリモデリング能力 ・パーツモデルを作成し、それらを組み立ててアセンブリモデルを作成する問題。パーツモデルを正しく組み立てることができるかを問う。 ■2次元図面からのパーツモデリング能力 ・2次元図面からパーツモデルを作成する問題。実務の基本的な能力を総合的に問う。	■CADリテラシー、形状認識能力 ・文章による手順の指示に従い、パーツモデルを作成する問題。第三者との口頭によるやり取りや手書き図面情報の伝達をイメージし、的確にコマンドを使用できるかを問う。 ・2次元図面からパーツモデルを作成する問題。2次元図面から3次元空間上の形状認識が正確にできるかを問う。 ■2次元図面からのパーツモデリング能力 ・2次元図面からパーツモデルを作成する問題。実務の基本的な能力を総合的に問う。	■3次元CADの概念 3次元CADとは、3次元CADの活用、3次元CADの歴史、3次元モデルのデータ構造、3次元モデルの構成、表示技術 ■3次元CADの機能と実用的モデリング手法 3次元CADによる設計、モデリング機能、実用化の事例、複合化したコマンド、検査・計測・解析の方法、モデリング手法、アセンブリモデリング、実用上の注意点 ■3次元CADデータの管理と周辺知識 プロジェクト管理、PDM、コンピュータシステムの構成、CADとネットワーク知識、情報セキュリティ ■3次元CADデータの活用 CAE、CAM、CAT、CG、3Dプリンター、DMU、コラボレーション、3次元CADデータの応用例
合格基準	各分野5割以上、および総合7割以上の正解を合格基準		
公式ガイドブック	販売サイトへ		